

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県鳥栖市河内町字谷口 2212 番地 2  
団 体 名 特定非営利活動法人 市村自然塾 九州  
代表者職・氏名 代表理事 柴田 暢雄  
電話番号 0942-82-5211

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人 市村自然塾 九州

1 事業実施期間 令和3年 4月 1日から 令和3年 11月 7日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

弊塾に通う塾生が農作業で使用する道具や野菜の種苗を購入。それらを活用し、植付けから収穫までの過程を身をもって体験させることができた。農業には様々な工程があり、たくさんの人の知恵と努力によって自分たちが普段口にしている食材ができること、命の大切さを学ばせることができた。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① 通年型自然体験塾	農作業 ・チームごとに畑を管理し、年間20種類以上の野菜を育てた。種まきや苗の植付け、除草、害虫駆除などを経て野菜を収穫した。 自然体験 ・地域を探索しながら、ハイキングを行った。また、近隣の寺にて坐禅を体験した。 共同生活 ・7人1チームで、塾舎にて食事や清掃をしながら共同生活を送った。	(A)令和3年4月1日～11月7日 (B)佐賀県鳥栖市 (C)5名	(D)小学4年～中学1年 (E)42名	24,309
②		(A) (B) (C)	(D) (E)	
③		(A) (B) (C)	(D) (E)	

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所	事業費の支出金額 (単位：千円)
①		(A) (B)	

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	2,881,400	
		収入 計	2,881,400
支 出	教材費	213,965	
	食材費	136,317	
	通信運搬費	557,600	
	消耗品費	235,849	
	水道光熱費	708,779	
	印刷製本費	446,523	
	賃借料	582,367	
	支出 計	2,881,400	

○GCF を行った場合は、GCF の事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。